

株主の皆様へ

第 **58** 期

第

期

# 事業報告書

2005年4月1日～2006年3月31日

株式会社パスコ

<http://www.pasco.co.jp>

# 株主の皆様へ



代表取締役社長 杉本 陽一

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第58期における当社の業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2006年6月

## CONTENTS

- 株主の皆様へ／P1
- パスコトピックス／P2
- 決算のご報告／P3・4
- 事業の概況／P5・6
- 連結財務諸表／P7・8
- 単体財務諸表(要旨)／P9
- 会社の概況／P10
- 会社概要・株主メモ／裏表紙

# パスコトピックス

## 新しい地図のかたち “カスタマイズ・マップ” の可能性 個人向け「帰宅支援マップサービス」

大震災発生時の交通機関の麻痺により歩いて帰宅することを余儀なくされた場合、安全で速やかなご帰宅をお手伝いする事を目指し、地理情報システム（GIS）を活かした商品「帰宅支援マップサービス」を開発しました。本サービスは、東京都が発表する地域ごとの危険度評価を考慮した皆さま一人ひとりの帰宅ルート地図をオーダーメイドで作成し、ご提供するものです。更に東京都が認定する帰宅支援対象道路や帰宅支援施設を網羅していますので、帰宅ルート周辺の各種情報も知ることができます。05年9月に販売を開始した企業向けサービスは、企業防災の必要性を訴求するために開催した「企業防災セミナー」とも重なり、多くの企業から高い関心を集めました。06年4月には、当社初の一般消費者向け商品第一号としてサービスを開始し、新しい地図のかたちを一人でも多くの方々に体感していただける環境をご提供しています。

従来の地図帳は膨大な情報の中から目的に合った情報を自ら探し出さなければなりません。それに対しご利用いただく方々が必要なルートやエリアの地図を作成する事を可能にした本サービスは、“カスタマイズ・マップ”という新しい地図のかたちとして、非常に汎用性の高い商品としての可能性を秘め、震災対策のみではなく、お客様の様々なニーズに沿ったオリジナル地図の作成を可能にします。今後は、最新の空間情報収集技術と処理技術により分かり易い表現力でお客様の多様なニーズに対応した地図サービスを提供し、新しい市場の開拓を目指します。



●帰宅支援施設の表示



●帰宅支援ハンドブックの作成

<https://www.kitakumap.com/>

# 決算のご報告

## ●営業の概況

当連結会計年度における我が国経済は、堅調な設備投資および個人消費を背景に、回復局面が鮮明になりつつあります。一方、当社グループの主要顧客である国および地方公共団体では、総じて緊縮予算を設定していることから、市場環境は依然として厳しい状況が続きました。その中であって、市町村合併に伴う各種施設台帳整備や固定資産税関連資料作成業務などの発注は堅調に推移いたしました。

このような事業環境下において、当社グループは官公庁市場においては、最先端技術（デジタル航空カメラ、レーザースキャナー等）を活用した高精度の国土空間データ整備業務に注力するほか、企業を中心とする民間市場および途上国等の海外市場開拓に取り組みました。

その結果、当社グループの連結業績は、受注高37,046百万円（前年同期比6.2%増）、売上高35,551百万円（同1.3%増）となり、前年度に比べ伸長いたしました。

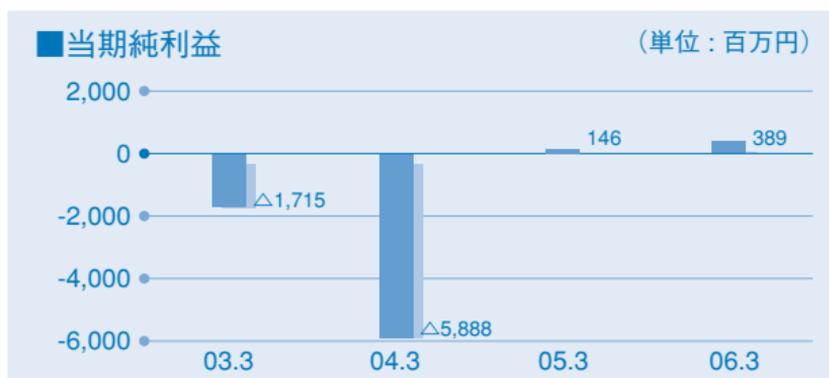
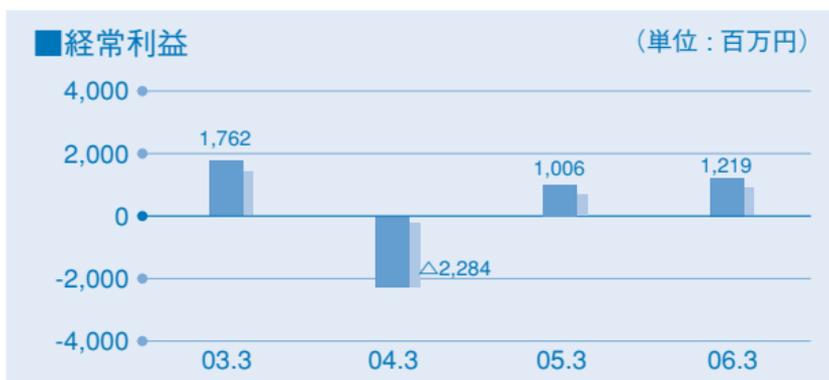
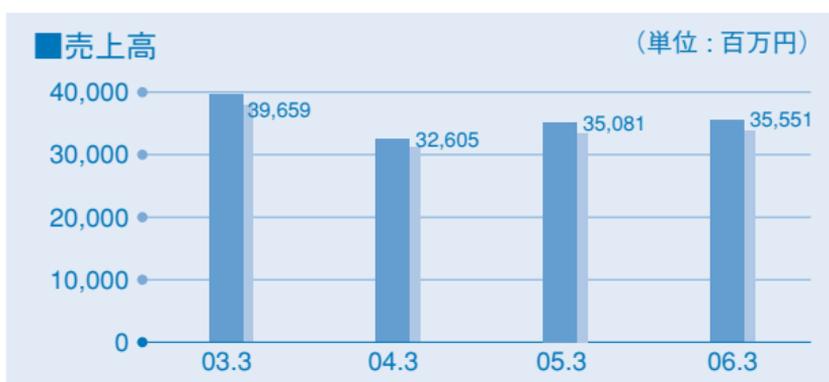
また、利益面でも、経常利益1,219百万円（前年同期比21.2%増）、当期純利益389百万円（同165.4%増）と前年度を超えることができました。



## ●次期の見通し

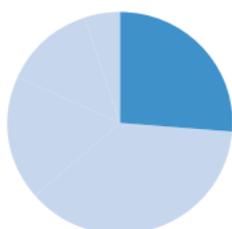
次期につきましては、国内の官公需市場は依然として厳しい状況が続くものの実績地盤の堅持、民間市場および海外市場への積極的な事業展開により、連結売上高37,800百万円、連結経常利益1,300百万円、連結当期純利益550百万円を予想しております。

(見通しについては様々な要因により変動する場合があります)



## 事業の概況

### ●情報システム事業



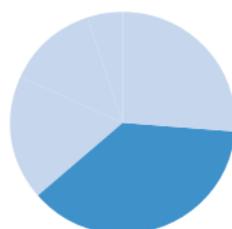
26.2%

当部門では、地方公共団体向けの統合型GIS製品「PasCAL」等の販売及び道路・下水道・河川等の各種公共施設の管理システム開発事業、地図データベースの構築及び地図・航空写真等のコンテンツ整備・販売等を行っております。また、インターネット環境における地図データ配信技術を使った「わが街ガイド」

は、地図をインターフェースにした情報検索・情報公開の仕組みとして、住民サービスの向上などに貢献しています。

当連結会計年度の受注高は10,012百万円（前年同期比12.8%増）、売上高は9,311百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

### ●測量・計測事業

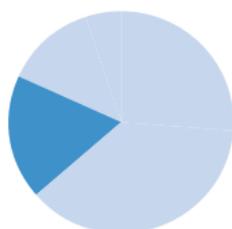


37.3%

当部門の主要業務は、航空機を利用した航空写真撮影・測量、最先端センサーによるデジタル画像取得、3次元計測等により、都市計画図や道路・下水道等公共施設の管理台帳及び現況図の整備、固定資産税に係る資料作成・土地評価等を行っております。

当連結会計年度の受注高は、13,466百万円（前年同期比4.6%減）、売上高は13,253百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

### ●建設コンサルタント事業



18.1%

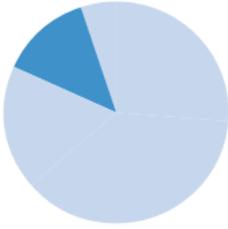
当部門は人々の暮らしの快適性・利便性の向上、災害発生時の被害の最小化等安全性の確保を図るための調査、プランニング及び設計業務等を行っております。具体的には、都市・地域計画、自然災害調査・防災計画、防犯計画、道路調査・解析、環境調査・解析・アセスメント、各種土木設計及び施工監

理、区画整理コンサルタント業務等を行っております。

当連結会計年度の受注高は6,528百万円（前年同期比3.8%増）、売上高は6,432百万円（前年同期比7.5%減）となりました。



## ●民間ビジネス事業



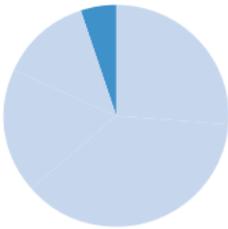
13.3%

当部門では、民間企業向けのGISサービス事業を行っております。

民間企業向けの製品としては、サービス業、小売業向けのエリアマーケティング、出店計画等を支援する「Market Plannerシリーズ」、効率的な物流を実現する配送計画・動態管理支援サービス「LogiSTAR」、営業員やフィールドエンジニアを管理する「ロケーションサービス」の提供の他、各種空間情報コンテンツ（電子地図、航空写真画像、地域統計データ等）の販売、インターネット方式による電子地図・航空写真画像の配信サービス、震災時における従業員の帰宅をサポートするシミュレーションソフト「帰宅支援マップサービス」を提供しております。さらに、これらサービスを融合し、企業の経営・営業戦略を強力にサポートするGISコンサルティングサービスを提供しております。

当連結会計年度の受注高は5,382百万円（前年同期比19.6%増）、売上高は4,746百万円（前年同期比26.0%増）となりました。

## ●海外事業



5.1%

当部門では、グローバルなネットワークの構築により、自社が保有する最先端計測技術をはじめ、自動処理・GIS技術の研究・開発を積極的に進め、全世界の市場に対し、高品質で高精度なデジタルマッピングサービスを提供しています。なお、フィリピン・タイ・中国・フィンランド等に拠点を設け、

今後も拡大を図って行きます。

当連結会計年度の受注高は1,658百万円（前年同期比49.0%増）、売上高は1,809百万円（前年同期比65.5%増）となりました。

## 連結財務諸表

## □連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 2006.3.31現在	前 期 2005.3.31現在
<b>【資産の部】</b>		
流 動 資 産	36,327,118	36,619,911
固 定 資 産	17,765,969	16,842,767
有 形 固 定 資 産	9,515,550	9,326,466
無 形 固 定 資 産	3,029,517	3,017,729
投 資 そ の 他 の 資 産	5,220,901	4,498,572
繰 延 資 産	1,343	8,781
資 産 合 計	54,094,431	53,471,460
<b>【負債の部】</b>		
流 動 負 債	39,091,285	33,437,599
固 定 負 債	5,147,482	11,066,864
負 債 合 計	44,238,768	44,504,463
<b>【少数株主持分】</b>		
少 数 株 主 持 分	124,658	155,830
<b>【資本の部】</b>		
資 本 金	8,758,481	8,758,481
資 本 剰 余 金	6,791,603	7,447,144
利 益 剰 余 金	△6,479,818	△6,839,785
その他有価証券評価差額金	1,187,876	610,868
為 替 換 算 調 整 勘 定	△29,772	△58,545
自 己 株 式	△497,368	△1,106,998
資 本 合 計	9,731,003	8,811,165
負債・少数株主持分及び資本合計	54,094,431	53,471,460



## □連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期 2005.4.1 から 2006.3.31まで	前 期 2004.4.1 から 2005.3.31まで
売 上 高	35,551,776	35,081,055
売 上 原 価	26,440,663	26,149,221
販売費及び一般管理費	7,616,737	7,602,220
営 業 利 益	1,494,375	1,329,613
営 業 外 収 益	260,594	258,046
営 業 外 費 用	535,477	581,219
経 常 利 益	1,219,492	1,006,440
特 別 利 益	756,660	50,644
特 別 損 失	1,351,831	279,659
税金等調整前当期純利益	624,320	777,425
法人税、住民税及び事業税	141,292	179,127
法人税等調整額	60,134	450,679
少数株主利益	33,044	743
当 期 純 利 益	389,850	146,875

## □連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期 2005.4.1 から 2006.3.31まで	前 期 2004.4.1 から 2005.3.31まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△414,984	△99,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△921,815	△1,855,814
財務活動によるキャッシュ・フロー	△402,333	134,762
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,571	1,489
現金及び現金同等物の増減額	△1,748,704	△1,818,732
現金及び現金同等物の期首残高	9,584,937	11,391,212
合併による現金及び現金同等物の増加額	—	12,456
現金及び現金同等物の期末残高	7,836,233	9,584,937

# 単体財務諸表(要旨)

## □貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 2006.3.31現在	前 期 2005.3.31現在
<b>【資産の部】</b>		
流 動 資 産	36,369,911	36,213,266
固 定 資 産	17,339,230	16,931,079
繰 延 資 産	—	7,334
資 産 合 計	53,709,142	53,151,679
<b>【負債の部】</b>		
流 動 負 債	38,666,401	32,964,701
固 定 負 債	4,927,757	10,874,172
負 債 合 計	43,594,158	43,838,874
<b>【資本の部】</b>		
資 本 金	8,758,481	8,758,481
資 本 剰 余 金	6,829,261	7,474,470
利 益 剰 余 金	△6,219,294	△6,468,259
その他有価証券評価差額金	1,185,985	610,868
自 己 株 式	△439,449	△1,062,755
資 本 合 計	10,114,984	9,312,805
負 債 ・ 資 本 合 計	53,709,142	53,151,679

## □損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期 2005.4.1から 2006.3.31まで	前 期 2004.4.1から 2005.3.31まで
売 上 高	32,979,125	33,158,463
売 上 原 価	25,750,495	25,605,613
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,117,338	6,331,085
営 業 利 益	1,111,290	1,221,764
営 業 外 収 益	310,678	302,689
営 業 外 費 用	579,758	566,532
経 常 利 益	842,210	957,921
特 別 利 益	824,166	8,206
特 別 損 失	1,355,811	304,526
税引前当期純利益	310,564	661,602
法人税、住民税及び事業税	79,600	78,730
法人税等調整額	△18,000	426,000
当期純利益	248,964	156,872
前期繰越利益(損失△)	△6,468,259	△6,517,268
抱 合 株 式 消 却 額	—	107,863
当 期 未 処 理 損 失	6,219,294	6,468,259

## □損失処理

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
当 期 未 処 理 損 失	6,219,294	6,468,259
これを次のとおり処理いたします。		
次 期 繰 越 損 失	6,219,294	6,468,259



# 会社の概況 (2006年3月31日現在)

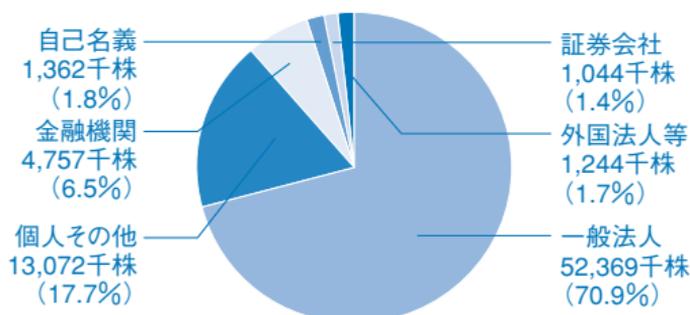
## 役員

●代表取締役社長	杉本 陽一	●取締役	安住 修二
●取締役	郷右近 躋	●取締役	笹川 正
●取締役	藤田 稔	●取締役	西本 利幸
●取締役	岩松 俊男	●常勤監査役	植園 弘良
●取締役	植本 輝紀	●常勤監査役	横山 直人
●取締役	岩舘 隆	●監査役	野澤 宏夫
●取締役	門馬 直一	●監査役	加藤 幸司
●取締役	納 宏		

※2006年6月23日現在

## 株式データ

- 会社が発行する株式の総数 200,030,995株
- 発行済株式の総数 73,851,334株
- 株主数 12,524名
- 所有者別株式数及び構成比率



## ●大株主

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
1. セコム株式会社	51,584	69.85
2. 日本証券金融株式会社	909	1.23
3. 三菱UFJ信託銀行株式会社	883	1.20
4. 株式会社三菱東京UFJ銀行	839	1.14
5. バンクオブニューヨークジーシーエム クライアントアカウントスイーアイエスジー	447	0.60
6. 松井証券株式会社	398	0.53
7. 株式会社北陸銀行	370	0.50

注) 持株数は千株未満切り捨て、出資比率は小数点第3位以下切り捨て。  
当社は自己株式1,362千株を保有しています。

## □会社概要

- 会社名 株式会社パスコ
- 住所 東京都目黒区東山1-1-2
- 設立 1949年7月15日
- 資本金 8,758,481,700円
- 事業内容 航空写真撮影・測量、地上測量、地理情報サービス、GISソフト販売、土木設計、環境調査・アセスメント、道路調査、地質調査、文化財調査、補償コンサルタント

## □株主メモ

- 基準日 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 剰余金の配当  
受領株主確定日 毎年3月31日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
(同連絡先) 〒137-8081  
東京都江東区東砂7丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料)
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村證券株式会社 全国本支店
- 公告方法 電子公告により行います。  
(ホームページアドレス <http://www.pasco.co.jp>)  
ただし予備的公告方法として、東京都において発行する日本経済新聞に掲載します。

## ホームページのご紹介

当社では、「IR情報」や「会社案内」、「新商品・サービス」などをご案内するホームページや、どなたでもご利用いただける地図情報「いくとこガイド」、「帰宅支援マップサービス」などを閲覧できるサイトを開設しています。ぜひ、ご覧ください。

パスコHP : <http://www.pasco.co.jp>

いくとこガイド : <http://www.ikutoko.com/>

帰宅支援マップサービス : <https://www.kitakumap.com/>



パスコホームページ



いくとこガイド